

# 04 春闘推進ニュース

全労連ニュース速報 NO.786

2004/05/19

全国労働組合総連合  
TEL:03-5842-5611  
FAX:03-5842-5620

**許すな！ 雇用・賃金・年金破壊 守ろう！ 平和と憲法**

## 全労連幹事会が 6・2 全国統一行動を呼びかける 年金改悪法案廃案めざす決起の日にと「アピール」を発表

全労連は、18～19日に開催した第13回幹事会で、国会終盤にあたって、年金改悪法案の廃案めざす運動の意思統一を行い、6月2日に廃案めざす全国統一行動を展開することを確認しました。そして、別紙のような全組合員への決起を呼びかける「幹事会アピール」を発表しました。

このアピールに基づいて、20日の全国発送日に、通知として送付いたしますので、単産・地方組織での取り組みの積極的な対応をお願いいたします。

中央行動として、2日には早朝宣伝と国会座り込み、議員要請行動、中央決起集会(夜：野音)の具体化を検討することとします。今国会行動の最大の結集日とし、必ず廃案を勝ち取りましょう。

### 共同デスク報告

- ◆ 民主党の代表が確定し、年金改悪法案に対して「廃案」の立場を表明した。
- ◆ 24日の地方公聴会、28日の中央公聴会に日程については、与野党の合意になっていないが、与党は6月上旬には採決に持ち込むことをねらっている。参議院段階の委員会審議は、与党から審議開始を待たず出口の公聴会日程が出されているが、野党は一致して突き放している。小泉首相の秘書官を参考人として呼び出すことを理事会で野党は要求している。
- ◆ しかし、世論調査が相次いで発表されているが、「廃案と出直し」を求める国民の声は一段と高まっている。保険料未納問題では、怒りの声が広がり、小泉首相の支持率が下がっている。
- ◆ 年金改悪法案は、運動と国民世論によって完全に包囲されている。私たちの運動が一層広がり強まれば、参議院選挙が目前に控えているだけに、廃案の可能性は非常に高くなっている。

### 20日の国会行動＝厚生労働委員会と有事特別委員会

- ◆ 厚生労働委員会 9:30、12:30 参議院議面に集合 10:00～12:00 18日の残り時間の審議  
午後の日程は現在(19日 18:15)理事懇中。
- ◆ 有事特別委員会 9:30 衆議院議面に集合 委員会の傍聴 12:30 集合 本会議傍聴  
議事終了後抗議集会を開催する予定。

# 5・19 国会座り込み行動に 350 人 年金改悪許すなの声あげる

## 全国の宣伝行動では、訴えに激励の拍手が

全国統一行動の 19 日、国会参議院前は、小雨の降る中、全国から 350 人が参加して座り込み行動をおこないました。この日、全教、日本医労連、全日本民医連が全国動員を、また、遠く福岡、愛知、神奈川も上京団をたてて、地元議員要請などを取り組みました。この日参議院前に積み上げられた署名は 20 万筆を越えました。全国の宣伝行動でも、聞き入った住民から激励の拍手が送られる報告をあります。

### <主催者挨拶>

座り込み行動のはじめに、全労連西川副議長があいさつ「自公のウソとごまかしで日本が瓦解していく危機感を持っている。有事関連法案は明日 3 党合意の修正案をもって衆議院を通すといっている。国民保護とはまったく無縁のアメリカの戦争協力法案だ。また、年金も給付の下限、保険料の上限はまったくのでたらめであったことが明らかになった。ウソとごまかしで塗り固められた自公政治を続けさせるわけにはいかない。憲法が中心となる国を作ろう。7 月の参議院選挙では、要求を実現するために、国政の転換を求めよう」と訴えました。

### <国会報告>

また、日本共産党大沢たつみ参議院議員が激励・連帯のあいさつに駆けつけ「衆参とも緊迫した状況の中審議が行われている。有事法案はアメリカの戦争に国民を総動員する法案だ。また道路関連法案を審議しているが、40 兆円の借金を抱えてのなお、道路を作ろうとするものだ。無駄な公共事業費は削って、社会保障にまわせと運動しよう。参議院の委員会で年金の審議が始まったが、朝日・毎日の世論調査でも 7 割が『審議しなせ』といっている。一層奮闘しよう」と参加者を激励しました。

### <参加者の決意表明>

◆「年金審議の中で給付の上限、保険料の下限の 2 つの前提が崩れてきた。単身、共働き世帯の被害はもっとひどくなる。国公労連は年金改悪阻止・平和のために先頭にたって奮闘する（国公労連）」◆「九州の地方紙で『未加入議員は審議する資格なし。年金法案は出直せ』と社説にあった。九州の県民を代表するものだ。年金空洞化・無年金・低額年金の問題などもっと審議し、解決することが国会の役割だ（福岡・年金者組合）」◆「女性は侵略戦争で大きな被害を受けた。韓国で侵略戦争で被害を受けた女性は、日本の有事法制に反対する女性の運動に強い連帯を示している。いま、日本を戦争にしない国にする運動の強まりが求められている（女性の憲法年連絡会・婦団連）」◆「大運動実行委員会、建設関連を中心に教 87 人が参加している。地元議員、全参議院厚生労働委員の要請にまわる。3 党合意は絶対に許さない。会期末まで粘り強くたたかう。（神奈川労連）」◆「医療労働者 60 人が参加した。全議員訪問をする。有事法制が通ったら、日本赤十字で働く看護婦は、自衛隊といっしょに派遣されるだろう。再び戦場の血で白衣を汚さない決意でたたかう。（医労連・全日赤）」

### <北海道：全国統一行動に呼応して宣伝行動>

15 名が宣伝行動に参加。道社保協・新婦人道本部・年金者組合道本部の 3 人の弁士の訴えに、大通公園で休憩中の人たちも真剣に耳を傾けていました。

ビラを受け取り、署名に駆け寄ってくる若い女性の二人連れや、年配のご夫婦。署名に応じてくれた年配の男性は、「今の政府はひどすぎる。全員辞めた方がいい」と怒りを表していました。

# **嘘とごまかしの年金改悪法案は、白紙撤回して出直せ！**

## **保険料未払いの小泉首相、神崎公明党代表は辞任せよ！**

### **全国会議員の加入・保険料納入状況をただちに公表せよ**

# **6・2全国統一行動に総決起しよう**

すべての組合員のみなさん、労働者・国民のみなさん

嘘とゴマカシにまみれた年金改悪法案が、自民党・公明党のゴリ押しによって衆議院で強行採決されました。強行採決後に、小泉首相や公明党・神崎代表、冬芝幹事長の国民年金保険料の未納が発表されるなど、保険料未納の不正を隠して国民をあざむく自民党、公明党に満身の怒りを込めて抗議するものです。また、同じく保険料未納があった民主党・菅前代表との間で消費税増税への道をつけた「三党合意」の談合も談じて許すことはできません。

さらに、「百年安心の年金プラン」と大宣伝してきた政府の改悪法案が、まったくのデタラメであったことが明らかになりました。「上限 16,900 円で固定」すると説明してきた国民年金保険料は、法案が前提としている賃金上昇率（09 年度以降 2.1%）で計算すると、2027 年度には 25,680 円にも引き上がります。また「給付 50%以上」の約束も、年齢が進むにつれて 40%台に下がることを政府自身が国会で認めざるを得ませんでした。

『こんなデタラメな法案はただちに白紙撤回せよ』。これが圧倒的多数の国民の声であり、あらゆるマスコミの世論調査も国民の不信の高まりと怒りを示しています。未納問題の責任をとらずに逃げ回り、法案内容の嘘とゴマカシに頼かむりしたまま、改悪強行をたくらむ自民党、公明党にさらなる怒りの声を集中しようではありませんか。

すべての組合員のみなさん

世論は、急速に年金改悪法案の廃案に向かって流れ始めています。有識者やマスコミも、与党内部からも『改悪強行はするべきでない』との声が強まっています。私たちの運動をさらに広げるならば、参議院で廃案に追い込む展望が大きく出てきました。全労連は、6 月 2 日に年金改悪法案の白紙撤回」「小泉首相・神崎公明党代表の辞任」「全国会議員の加入・保険料納入状況の公表」を求める全国統一行動を展開することを呼びかけます。

全国津々浦々から、駅頭、繁華街、団地などでの宣伝行動、昼休みや夕方の集会・デモ行進、終日の宣伝カー運行、職場から政府・与党に対する抗議・要請電・FAXの集中などにとりくみましょう。同時に国会前座り込み行動、中央決起集会などに全国から結集し、年金改悪法案の成立を阻止し、小泉内閣を退陣に追い込みましょう。

2004 年 5 月 19 日 全国労働組合総連合幹事会